

各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス  
代表者名 代表取締役社長 小林 茂  
(コード：4583 東証グロース)

## PepTalk 24<sup>th</sup> Annual での当社抗体を用いた研究成果発表のお知らせ

この度、弊社と国立大学法人東京大学教養学部 生命認知科学科 基礎生命科学分科の研究グループとの共同研究の成果である抗体関連技術に関する内容が、PepTalk 24<sup>th</sup> Annual（開催地：HILTON SAN DIEGO BAYFRONT、開催期間：2025 年 1 月 13 日(月) - 1 月 16 日(木)）において発表されますのでお知らせいたします。

本学会では ADLib<sup>®</sup>システム、親和性成熟技術に加え、現在取り組んでいる多重特異性抗体向け技術開発の概要について発表いたします。

学会発表の概要は下記の通りです。

日 時：2025 年 1 月 15 日（水）

プログラム：2025 Poster Presentations

発表形式：ポスター発表

タイトル：Unique Antibody Display Technology to Break Barriers in Biotherapeutics and Beyond for Multispecific Antibodies

学会 HP <https://www.chi-peptalk.com/>

以 上

### <ADLib<sup>®</sup>システム>

ニワトリ DT40 細胞の抗体遺伝子の組換え活性化によって抗体を作製する技術であり、1) 治療薬や診断薬の候補抗体の作製が迅速である（セレクションからスクリーニングまで最短 10 日間程度で完了）、2) 独自の多様化メカニズムに基づいた抗体作製が可能、3) 得られた抗体の標的に対する結合力の強化（親和性向上）が容易、といった特長を有しております。ADLib<sup>®</sup>は当社の登録商標です。

### <多重特異性抗体>

多重特異性抗体は、新しい作用機序に基づく治療用抗体設計を可能にするなど、近年急速に発展を遂げている新しい抗体モダリティの 1 つです。自由度高く抗体設計が可能なことから、標的の組合せ、親モノクローナル抗体の最適組合せなどについて多サンプルを高速で評価できる技術が効率的なスクリーニングに必要とされています。

### 【本件に関する問い合わせ】

株式会社カイオム・バイオサイエンス IR 担当

電話：03-6383-3561